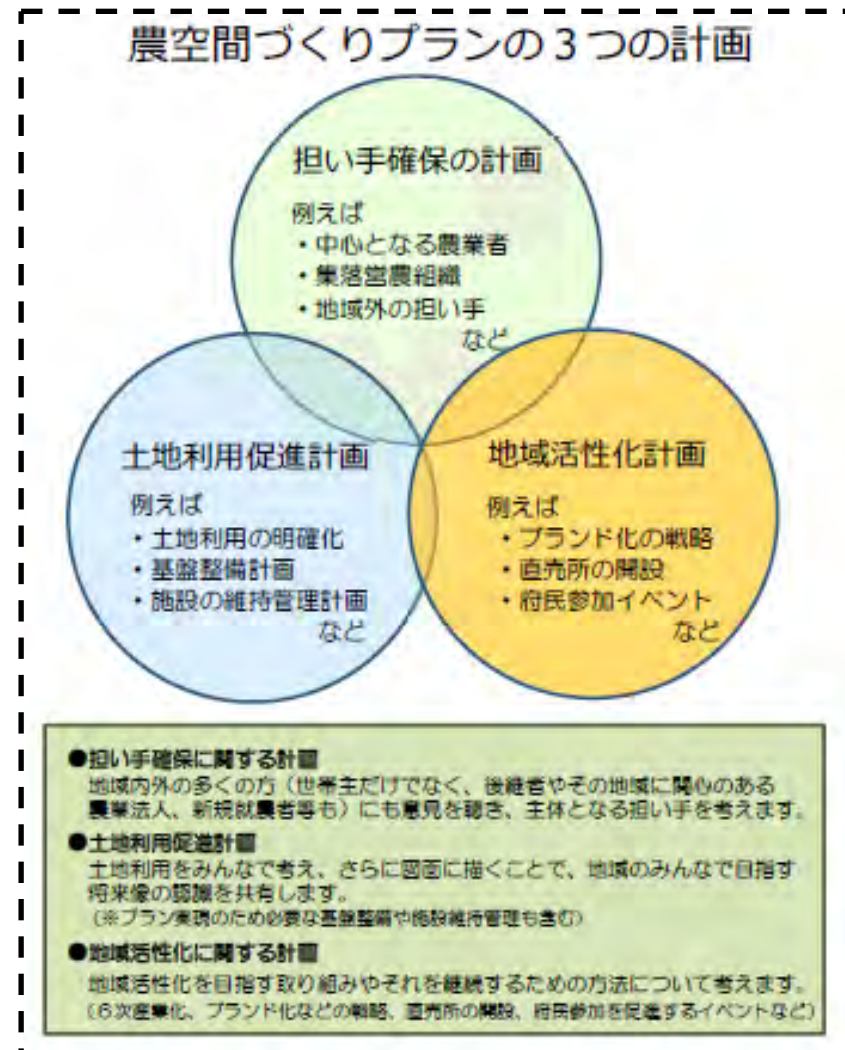
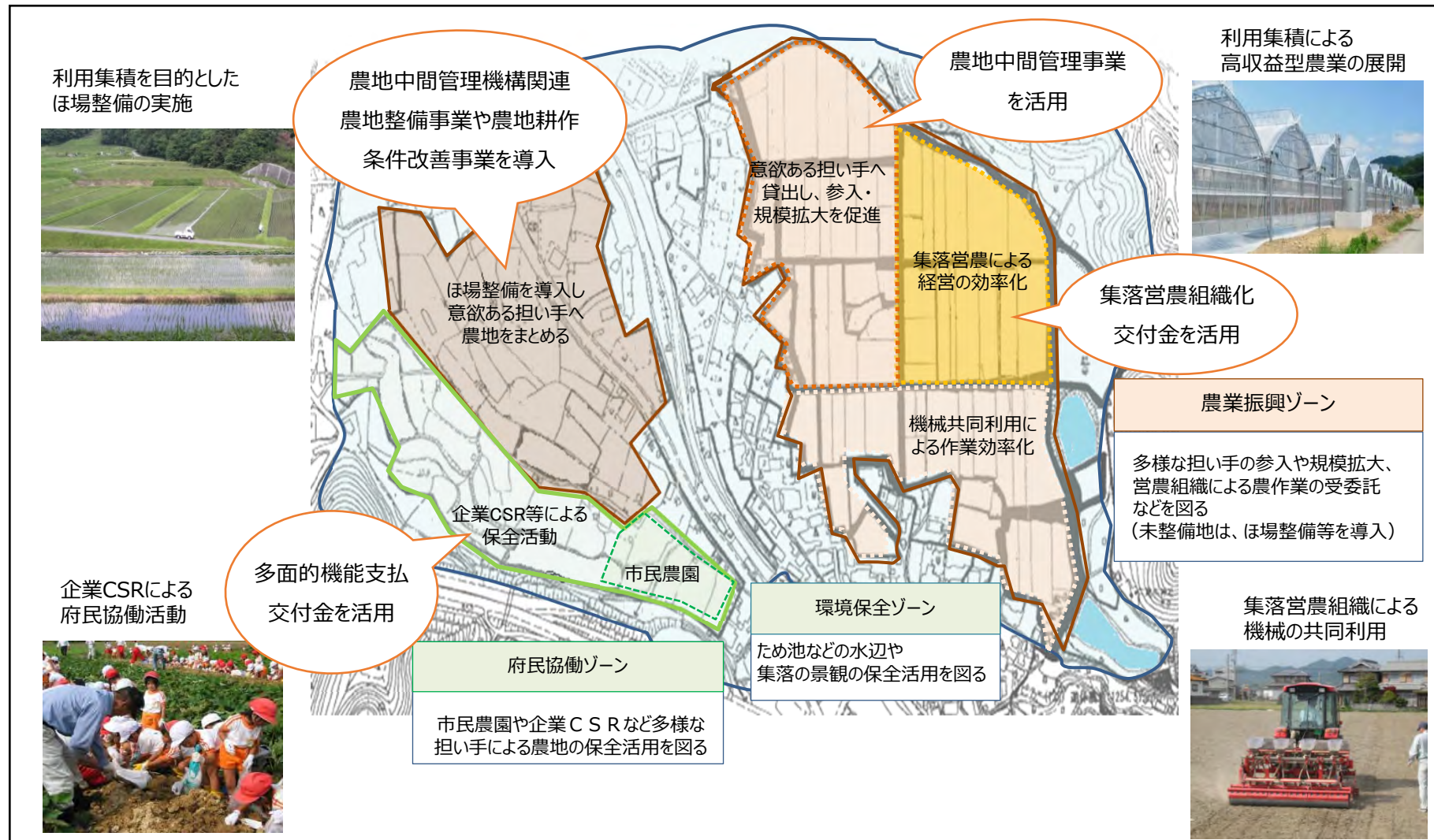


「農空間づくりプラン」とは？

- 3つの計画を柱に
地域の実情に応じたプラン
を定め、それを実現する
ための取組を計画的に実施
- 3つの計画
 - 1) 担い手確保の計画
 - 2) 土地利用促進計画
 - 3) 地域活性化計画



農地の利用促進に関する計画のイメージ



大阪府豊能郡豊能町牧地区 での取組みについて

守ろう・活かそう・未来へつなごう地域の力で

○大阪府豊能郡豊能町牧地区

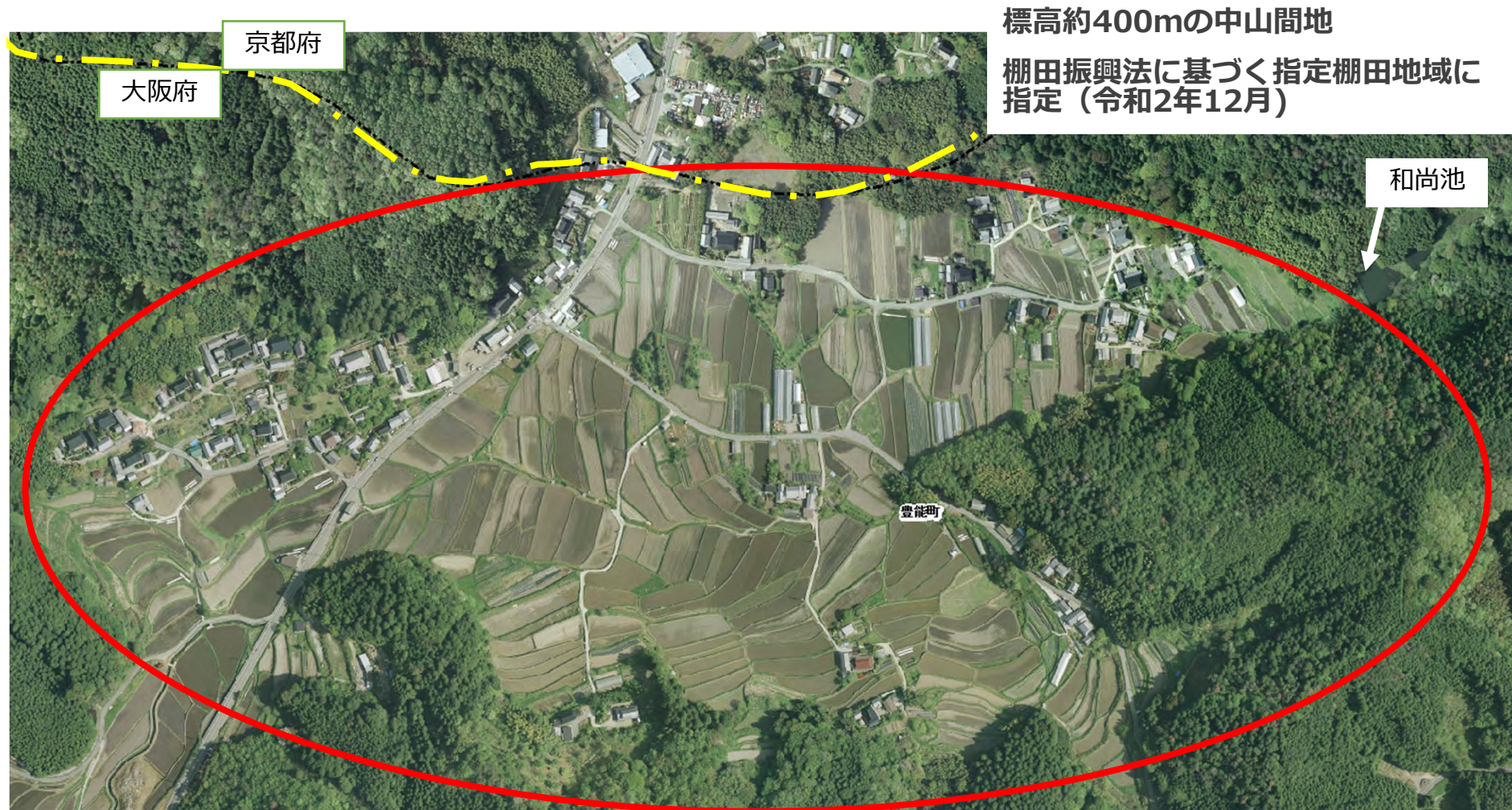
- 地区面積約21ha

全域が農業振興地域の農村集落

- 関係農家戸数37戸（人口99人）



豊能町牧地区 航空写真



住民の約半数が65歳以上、農地は傾斜地で未整備
鳥獣被害などにより、集落の将来に不安

地域づくり活動のきっかけ

- 農地の遊休化が顕著で、平成22年から着手したため池改修を契機に地域の将来について考える機運が向上



おしょういけ

地域の貴重な用水源「和尚池」

府民ボランティアとの協働による棚田保全活動を実施 (平成25年10月～)

府が運営する「棚田・ふるさとファンクラブ」により都市住民が応援



遊休農地を再生



再生後に農作物を植え付け



全長 6 kmの獣害柵を設置

地域の市民生協と協定を締結 里地(農地) 里山活動を開始 (平成27年10月～)



調印式(平成28年1月)



農作物の植え付け



里山保全活動・竹林整備